

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)

(生命理工医療科学先端研究特論) (医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

記

1. 講師 群馬大学長

石崎 泰樹 先生

2. 演題 血管内皮細胞を利用した白質梗塞治療法開発の試み

3. 日時 2024年12月13日(金) 17:30～19:30

4. 場所 ZOOM

(受講希望者は12月10日までに下記アドレスにご連絡ください)

5. 要旨

我々はラット大脳内包に白質梗塞を誘導、その部位に血管内皮細胞を移植すると、脱髄軸索の再髄鞘化が劇的に促進されることを見出し、この再髄鞘化促進作用はオリゴデンドロサイト前駆細胞(OPCs)の細胞死抑制を介していることを明らかにした。またヒト iPS 細胞を血管内皮細胞に分化させ、ラット白質梗塞モデルに移植すると、梗塞部位に制御性T細胞(Tregs)が増加し、白質梗塞の回復が促進されることを見出した。さらに Tregs は OPCs の数には影響を与えず、OPCs から成熟オリゴデンドロサイトへの分化を促進することを示唆する結果も得られた。これらの知見が白質梗塞に対する治療戦略構築につながることを期待している。

連絡先: 中浜 健一 (分子細胞機能学分野)

内線5574/nakacell@tmd.ac.jp)